

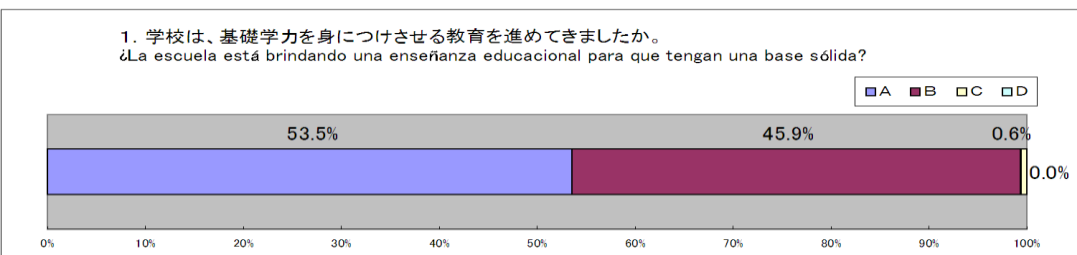
学校だより

がっこうひょうか とくしゅうこう
学校評価 特集号

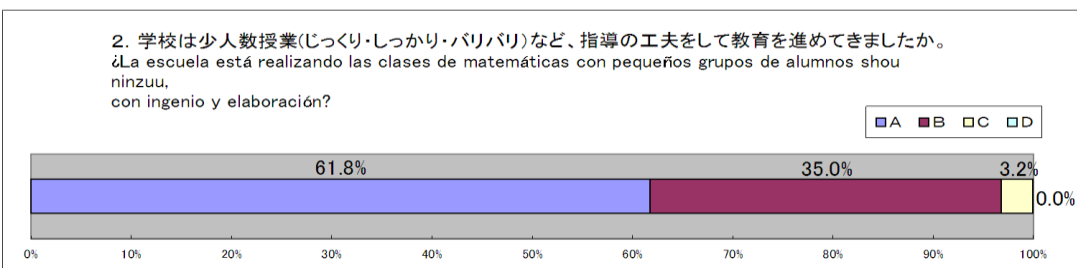
<日本語・スペイン語>

笹川東小学校だより
平成 27(2015)年 2 月

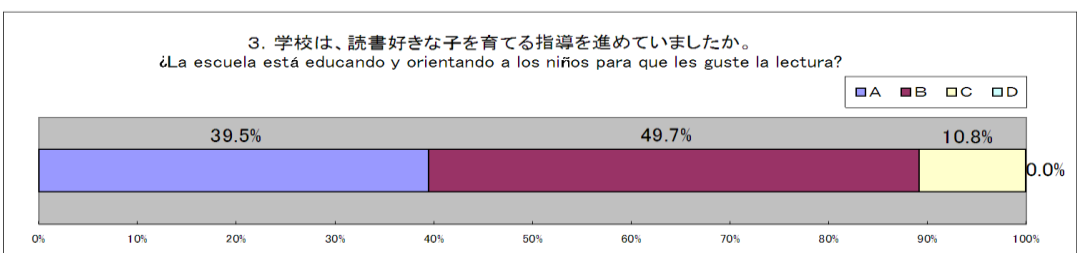
お忙しい中、保護者アンケートにご協力いただき、本当にありがとうございました。ここに、保護者アンケートの結果をご報告いたします。表面には、数値化したグラフを元に考察を加えてあります。裏面には、文章記述していただいた内容について、学校からの考えを記述させていただきます。これからも、みなさんとの対話を大切にしながら、よりよい学校づくりに努めていきたいと考えています。今後とも、よろしくお願いいたします。A・Bは設問に関して YES(肯定)、C・DはNO(否定)の回答です。なお、データ集約の際、無回答の方、無回答の項目につきましては割愛させていただきました。ご了承ください。



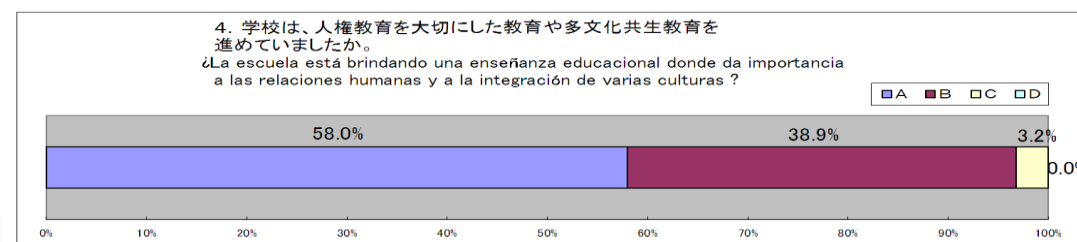
A, B 合わせて 99.4% (昨年度 99.5%) に達しています。今後も、継続してこの高い評価をいただけるよう、工夫と努力を続けます。また、数値化できる内容については、保護者の皆さんにも示し、安心していただくと共に、学習課題を明確にした教科指導に取り組んでいきます。



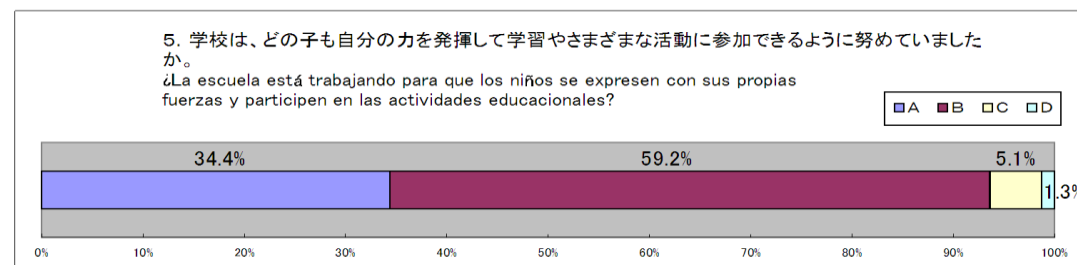
A, B 合わせて 96.8% (昨年度 96.6%) に達しています。少人数指導で育った力が、他の教科の学習でも発揮できるように、基礎学力のさらなる定着とともに、指導の改善にさらに務めていきます。



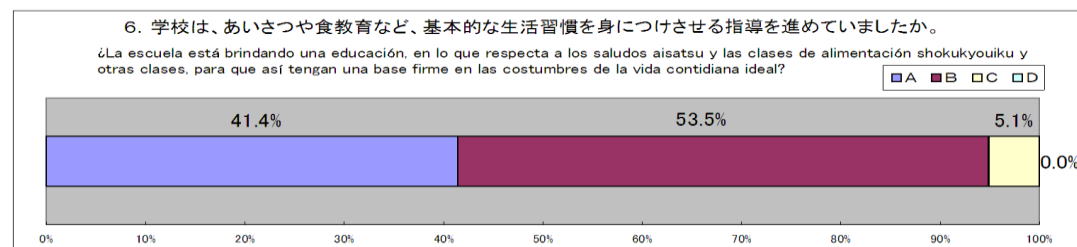
A, B 合わせて 89.2% (昨年度 89.0%) に達しています。保護者の方による図書ボランティア活動、図書館司書による指導、全校一斉「朝の読書」、各学級への図書の本の貸し出しなど、子どもたちに読書活動が浸透している様子がわかります。今後も、読書好きな子を育てる取り組みを、保護者のみなさんにご協力をいただきながら進めていきたいと思ひます。



A, B 合わせて 96.9% (昨年度 96.6%) に達しています。保護者・地域の方のご理解のもと、多文化共生教育を進めてきた成果だと思います。日本の子どもたちと、外国にルーツを持つ子どもたちが、共に過ごす中で互いに適切な理解を合えるよう、今後も指導を継続していきます。



A, B 合わせて 93.6% (昨年度 93.0%) に達しています。今後も、子どもたち一人ひとりのよさを十分に引き出し、生かして、学習やさまざまな活動に取り組んでいき、継続してこの高い評価をいただけるよう、工夫と努力を続けていきます。



A, B 合わせて 94.9% (昨年度 94.4%) に達しています。毎日の給食後の歯磨き指導や、子どもたち一人ひとりが生活リズムの定期的チェックに取り組んできました。基本的な生活習慣に関する指導を進めることができたと考えています。今後も、これらの指導がさらに連携した取り組みとなるよう心がけ、実際の子どもの姿となって表われるよう、指導を継続していきます。

改善に向けて、いろいろなご意見をいただき、ありがとうございました。 今後も、子どもたちの健やかな成長に向けて、努力していきたいと考えています。

外国語活動について

外国語活動は、小学5,6年生で1週間に1時間、年間35時間設定されています。このうちの6割以上の時間では、英語指導員が担任とともに指導を行い、子どもたちはネイティブな英語に触れています。また1～4年生は年間4時間活動をしています。今後も、外国語活動を通して言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーション能力の素地を養うことに重点を置いて指導を進めていきます。英語専用教室につきましては、まなび教室等の配置を考慮しながら、検討してみます。

家庭学習について

本校では、「家庭でも学習する習慣を身につける。継続的に取り組むことで、読む・書く・計算の力を伸ばす」ことを家庭学習のねらいとしています。家庭学習の内容としては、毎日の「音読・漢字練習・計算練習」と週1回程度の「日記」、高学年等で「自主学习」などを出しています。教師は、子どもたち自身が何をしたらよいかわかるものを宿題として出し、提出された宿題を確認したり、正したりしながら、子どもたちの自主的な学習意欲を高められるよう努めています。家庭と学校とが一体となって、今後も子どもたちの家庭学習習慣の確立に向けて連携を強めていければと考えます。

心の教育の充実について

各学年のカリキュラムに沿って年間カリキュラムを作成し、道徳教育に取り組んでいます。道徳の時間には、「みんなの道徳」や「心のノート」を活用した指導を行ったり、視聴覚教材を取り入れた指導を行ったりしながら、子どもたちが充実感や存在感をもてるような働きかけに努めています。あいさつや言葉遣いの指導としては、児童会による生活目標の設定、朝のあいさつ運動など学校全体による指導とともに、各学級での日頃の指導を積み重ねております。今後も学年に応じたアプローチを模索し、子どもたちの心の教育を推進していきます。基本的な生活習慣について、ご家庭と連携しながら定着・向上を図っていきます。

個人面談の機会について

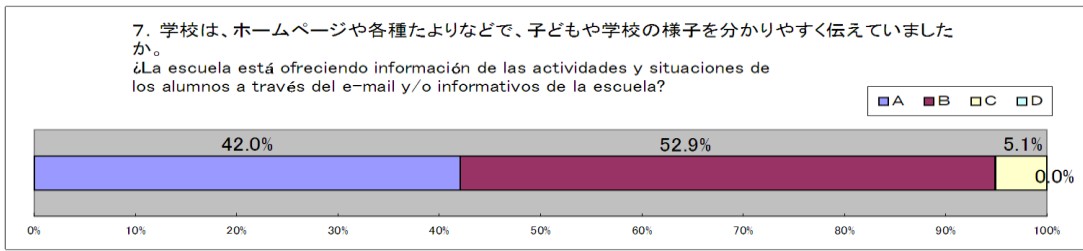
本校では1学期末と2学期末に個人面談の機会を設定しています(1学期は全員、2学期は希望者)。授業参観や学年PTA、運動会、ワールドフェスティバルなども含めると、保護者の方々には、月1回程度学校行事に参加していただいております。このような機会にも、担任に声をかけていただければと思います。まとまった時間が必要な場合は、事前に連絡をいただければ、面談の時間を設定いたしますので、遠慮なく申し出ください。お子さまのことをともに考えていきたいと思います。

かけあし記録会について

「校外を走らせることを検討してほしい。」「保護者ボランティアを募ってはどうか。」というご提案もいただきましたが、AEDの設置状況(学校に1台)、数回にわたる事前の試走スケジュールを考慮すると、安全面・運営面において実施が厳しい現状です。本校では、一人ひとりが「自分が設定したためあてを達成するために、最後まで粘り強く走ることができる。」という目的で、かけあし記録会を行っています。来年度も子どもたちが走り慣れた運動場で、体育学習の一環としてかけあし記録会を実施する予定です。

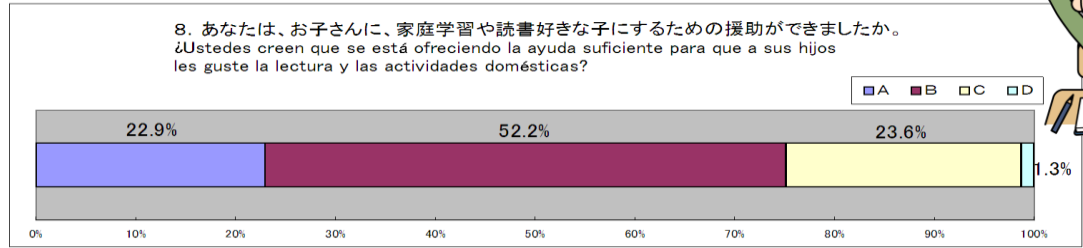
学校・家庭・地域の連携について

今後も、「学校・家庭・地域の連携の強化、そのための家庭・地域の学校行事・教育活動への積極的参加」を推進すべく、学校の公開、情報の発信に積極的に努め、家庭・地域に開かれた学校づくりをすすめていきます。今年度の地区割り除草作業(9/6の土曜授業)に対する肯定的なご意見を多くいただき、ありがとうございます。来年度もより良い方向を模索しながら継続していきます。



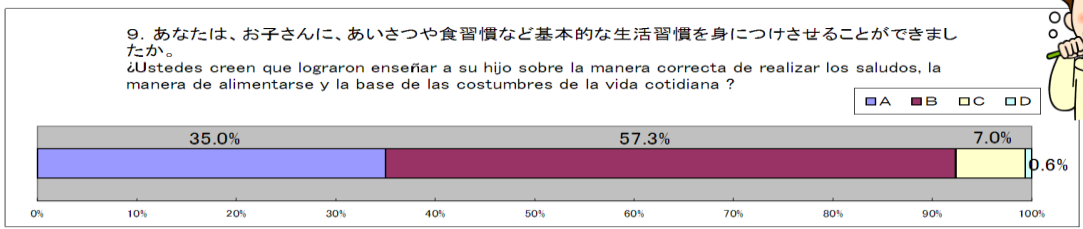
A, B 合わせて 95% (昨年度 94%) に達しています。

今年も、タイムリーな情報発信を心がけてきました。今後も、地域や保護者のみなさんに学校の様子をお伝えできるよう、努力していきたいと考えています。



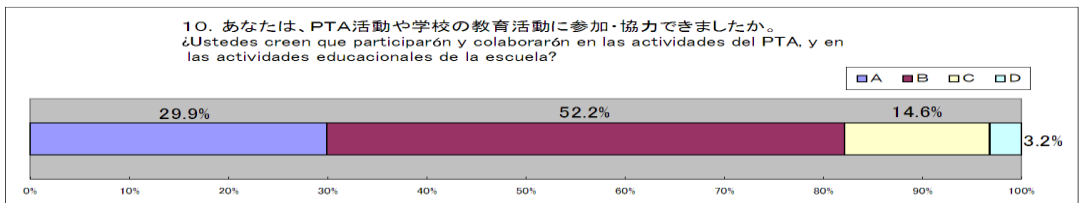
A, B 合わせて 72% (昨年度 75%) に達しています。

お忙しい中、子どもたちのために時間をつくっていただいている様子がよくわかりました。これからも、子どもたちのやる気と自信を育てる援助をお願いします。



A, B 合わせて 88% (昨年度 92%) に達しています。

ご家庭での、あいさつや食習慣の指導が進んでいることがよくわかりました。これからも継続してお願いします。さらに、だれにでも恥ずかしくらずにあいさつできるように、学校でも指導を行っていきます。ご家庭におかれましても、あいさつを率先して行うようご指導ください。



A, B 合わせて 81% (昨年度 82%) に達しています。

お忙しい中、PTA活動や学校の教育活動にかかわって時間をさいていただき、本当に感謝いたします。学校行事の曜日設定など、より参加しやすい方法について、地域やPTAとも連携をしながら進めてまいります。

